
PlayStation
THE 推理
～IT探偵：18の事件簿～
SIMPLE 1500シリーズ® Vol.59

操作方法

アナログコントローラ



コントローラ



各部の名称と操作は
アナログコントローラと共通です。

	メニュー時	ゲーム時	捜査画面時
方向キー	カーソルの移動	項目の選択	カーソルの移動・コマンド選択
○ボタン	項目の決定	項目の決定・テキスト送り	捜査対象・コマンドの決定
×ボタン	項目のキャンセル	項目のキャンセル	キャンセル・戻る
L1ボタン		テキスト読み戻し※1	
R1ボタン		テキスト送り※1	

※上記以外のボタンは使用いたしません。
※1……最大5ページ分まで（ただし、モードを越えて読み戻すことや送ることはできません）

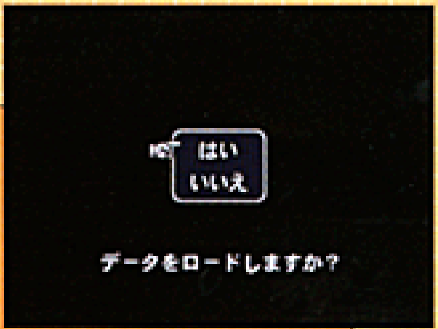
ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード（SCPH-1020/別売り）を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻（オン/スタンバイ）/RESETボタンが緑色の状態（オンの状態）で差し、⏻（オン/スタンバイ）/RESETランプを赤色の状態（スタンバイ状態）にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ（SCPH-10090）やマルチタップ（SCPH-1070）を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only | プレイヤー 1人 | メモリーカード 1ブロック

SLPM 86709

ゲームの始め方



ロード画面が表示されます。
＜ロードしますか？「はい」「いいえ」＞のいずれかを選択して下さい。
この時、ゲームの内容がセーブされているメモリーカードをメモリーカード差込口1に差し込んで下さい。
保存データがない時やメモリーカードがメモリーカード差込口1に差し込まれていないときは、ゲームのデータをロードすることはできません。
メモリーカード差込口1のみ使用します。
※ゲームの途中で差し込んでも判定します。

次に、STARTボタンを押し、「始めから」か「続きから」を選んで下さい。
▶「始めから」を選ぶとオープニング画面へ進みます。
▶「続きから」を選ぶとリスト画面へ進みます。



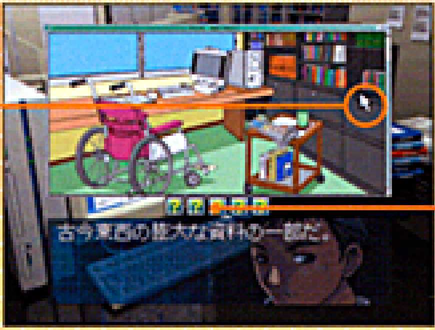
セーブについて

1話が終了すると、セーブ画面へうつります。
話の途中でセーブすることはできません。



画面の説明

このゲームは、プレイヤーが探偵になって各話の謎をクリアしていくゲームです。
１話をクリアするごとに次の章に進めます。
全18話をすべてクリアするとエンディングが始まります。



カーソル

調査の対象を選択します。

調査項目アイコン

この画面で捜査に役立つヒントが得られる数を表しています。
調査箇所から重要なヒントを得られる場合は、虫眼鏡がアイコンの上に登場します。
そしてその場所からヒントを入手した場合はアイコンの上にチェックマークが付きます。



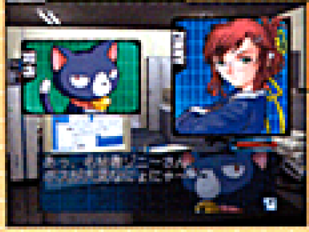
選択項目

質問や謎の内容によって、項目を選択します。
最大、6つの選択肢から、方向キー上、下、左、右で選び、◎ボタンで決定します。

ゲームの流れ

1話ごとのゲームの流れは、以下のようになっております。

1 事件発生



プレイヤーは依頼される事件の謎を解くために今から推理を行います。

▼

2 画像分析



まずは、依頼者から送られてくる画像などを分析・調査しましょう。
すべての調査項目アイコンにチェックマークが付く頃には、きっと事件の真相に近づいていると思います。
事件の謎が解けたと思ったら「推理」を選択して事件を解決に導いてください。

▼

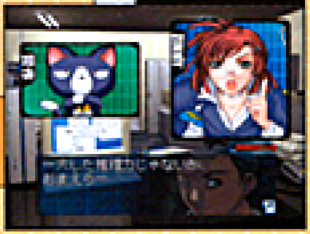
3 推理



プレイヤーが正しいと思うものを選択して下さい。

▼

4 エピローグ



正しく事件を真相を解き明かすと、全ての謎が解けるエピローグパートに移ります。

誤った選択をしてしまった場合は、もう一度、画像分析を行うことで、新しいヒントを入手する場合もあります。

なんと驚きの実話入り!!

第11話、「泥の腕」は70%くらい実話です。
シナリオを書き終わった後、バイクで転倒して足を骨折したことまで、結果的に実話になってしまいました。
本人は、タタリだと思っていないところも同じです・・・。

キャラクター紹介



主人公

やや頼りないところはあるが、優れた推理とスタッフの協力で謎を解く。叔父の探偵事務所を引き継ぎ、インターネットで送られてくる事件を次々と解決していくが、コンピュータは苦手。新設の「私立探偵免許制度」は現在仮免中なので、正式免許を目指している。



賢作

ネットペット型検索ソフト。やはり擬似人格インターフェイスであるが、元野良（ネットペット型ウィルス）で、事務所に勝手に住み着いている。気ままで、負けずぎらい。くちぐせは「あさめしパクパクにゃ～」



秘書：ジニー

一種の人工知能である、擬似人格インターフェイスの秘書ソフト。しっかりもので、やや性格がきつい。先輩探偵の叔父から、事務所ごと引き継いだので、主人公も頭があがらない。なにか秘密を隠しているらしいが・・・

あらすじ

5年後か、10年後か、少しだけ未来の探偵事務所の事件簿です。世の中には大した変化や進歩はありませんが、＜擬似人格インターフェイス＞という、一種の会話専用人工知能がインターネット社会に増殖しつつあります。
＜擬人＞と省略されて呼ばれるそのコンピュータソフトは、「人間の質問や会話に対して、最適と判断した文章を返す」という人間の言語反射機能をプログラムしたものですが、窓口事務、解説、相談、検索、秘書ソフトとして流行しつつあり、それはこの探偵事務所まで及んでいます。
主人公は、この＜擬人＞のスタッフと共に、インターネット社会の様々な事件に挑戦していくのですが・・・

使用上のご注意

●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"(PS one)および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトルなどが印刷されている面)が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン(△)ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ(スクリーン投影方式テレビ)にはつながないでください。残像現象(画面の焼き付き)が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ(DUALSHOCK)などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。